坂ろうだより

第１０号
埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園
令和８年２月１日

ハートフルコンサート「男組」公演が開催されました！

１月２７日（火）、本校体育館にてハートフルコンサート「男組」の公演が行われました。創立７０周年に向けて、幼児・児童・生徒、そして保護者の皆様とともに節目をお祝いする機運を高める機会となりました。公演では、手話による楽しいパフォーマンスが披露され、「ももたろう」のお話や「デフカフェ」でのリズムのあるやりとりに、子どもたちからは笑い声があがるなど、会場全体が温かい雰囲気に包まれました。特に、男組オリジナルの「ももたろう」では、ボケとツッコミがふんだんに盛り込まれており、軽妙な動きに会場が大いに盛り上がりました。「手話カフェ」では坂戸ろう学園の名前もたくさん登場し、聴者とろう者のすれ違いをユーモラスに演じる場面に、子どもたちも大いに楽しんでいました。４月に解散を予定している「男組」の公演を生で観ることができたことは、子どもたちにとっても大変貴重な経験となりました。手話の魅力や表現の楽しさを改めて感じる、心に残るひとときとなりました。今回の公演にあたり、ハートフルコンサート助成をしていただいた日本教育公務員弘済会埼玉支部の皆様に、心より感謝申し上げます。

修学旅行（高等部）１月２１日（水）～２３日（金）

１月２１日（水）～２３日（金）、大宮ろう学園と合同で沖縄へ修学旅行に行ってきました。初日は羽田空港に早朝集合。ひめゆりの塔や糸数壕を見学し、戦争の悲惨さと平和の大切さを学びました。昼食は沖縄そば、夕食はホテルのバイキングを楽しみました。２日目は美ら海水族館を見学し、午後はマリンスポーツを体験。強風のため一部内容を変更しましたが、浜遊びやシーサーの色付け体験など、沖縄の自然と文化を満喫しました。朝には海にかかる虹も見られ、感動的なひとときでした。最終日は首里城と国際通りを訪問。復元工事中の首里城を見学し、国際通りでは昼食や買い物を楽しみました。男子グループはステーキを大盛りご飯とともに完食！平和学習、自然体験、他校との交流と、学びと楽しさが詰まった３日間となりました。

もちつき会（幼稚部）　１月１６日（金）

初めて持つ杵の重さに驚きながらも、子供たちは一生懸命にお餅をつきました。 真っ白なお米が、次第に粘り気のあるお餅へと変わっていく様子を間近で観察。つきたてならではの温かさや、柔らかい感触も肌で感じることができました。最後には、学年ごとに思い思いの鏡もちが完成。日本の伝統文化を楽しみながら学んだ、特別な一日となりました。

合同給食（中学部・高等部）１月９日（金）

１月９日（金）中学部高等部合同で会議室に全員集まり、４グループに分かれて一緒に給食を食べました。１２月から始動した、新生徒会役員による指示・進行で計画通りに進めることができました。新生徒会役員のアイデアで、「いただきます」の挨拶の前に、牛乳パックをもっての乾杯が行われ、会場が和みました。学部学年を超えた交流ができるようなグループの分け方に、毎回生徒会は苦戦していますが、また来年も合同給食をしたいという声が見られました。

ハッピーな気持ちを胸に、２月を明るく楽しく前向きに

校長　桑原　智子

１月 30 日（金）の授業参観・全校保護者会・進路講演会にご参加くださりありがとうございました。厳寒期の開催のため、授業参観には 47 名/78 名（内訳：幼 11 名、小 16 名、中 10 名、高 10 名）、全校保護者会は 16 名、進路講演会は 10 名の参加がありましたが、保護者の皆様に関心を持って参加いただけるよう工夫が必要だと感じております。通常の連絡方法が、連絡帳、メール、Classroom 等と様々なツールでつながっている時代ではありますが、参集の良さを改めてとらえ直したいと思います。

さて、待ちに待ったろう者演劇集団「男組」（代表　江副悟史）の公演が、創立７０周年記念行事ハートフルコンサートという形で実現しました。男組はこの４月に解散するため、今回の公演は永久版というか、見納めとなりました。砂田アトムさん、野﨑誠さん、板橋みつおさん、江副悟史さん、今井彰人さんの５人で構成され、コメディを中心にした手話による演劇グループで、ＮＨＫやＥテレ、ろう者をテーマにした映画やドラマでも俳優として活躍されている方々です。７０周年という節目にお招きし、児童生徒が笑い転げる、大はしゃぎの様子を見て、改めてろう者同士の通じ合う世界に魅了されました。今回の舞台に影響を受けて、児童生徒の表現がさらに豊かになることを願っております。このハッピーな気持ちを胸に、２月を明るく楽しく前向きに過ごしていきたいと思います。